

利用件数については、平成27年度で377回・月平均で約31回、今年度の月平均は現時点で約34回と増加している。

問 昨年のジオパーク再認定審査後の対応について。

答 昨年の11月に日本ジオパーク委員会による再認定審査が行われ、条件付の再認定となった。その後同委員会からの改善指摘については、協議会員の委員構成改善および4つの専門部会設置等、ボトムアップ型の組織の改善をはじめ、各専門部会で摘事項についての対応を開始している。

問 PCB処理委託料は終了したのか。また、LEDに変えたのなら、今後、蛍光管の処理が必要か。

答 学校としての処理は終了した。処理は必ず必要になると思われる。

問 備品購入費のノートパソコンの台数と単価

について説明された。また、交換の目途は何年か。

答 教師用ノートパソコンで小学校22台、中学校9台、計31台を順次交換し、1台あたり約15万円。交換の目途は、一応5年だが、前回の交換は、ウインドウズXPのサポート期間終了によるものである。今回は動作が悪く教職員から要望があったため交換した。

問 パソコン教室のパソコンはリースだが、教師用パソコンが買取とになっている。買取とリースで価格の比較をしているのか。

答 また、保守点検は、定期的に行っているか。リース料に保守点検は、含まれていないのか。

答 5年リースと決めた当時の経緯は把握していないが、今回は買取の方が安かったため買取とした。保守点検は、2か月に1度行っている。

問 学校管理運営備品購入費の123万4000円について。

答 中学校1年生・2年生の机と椅子の入れ替えで、昨年度は3年生に対し実施した。108セットで単価1万2270円と税分である。

◆平成27年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 国保人間ドック補助金について。

答 下仁田厚生病院で委託契約を結んで実施している。日帰り173人、泊20人、計193人分に対する補助である。前年度は175人の実績があり、申し込みが増加したので44人分79万6000円の増額補正を行った。

問 下仁田厚生病院での人間ドックの収容人数はわかるのか。

答 一週間に10人ほどで年間480人くらい収容できる。

◆平成27年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 介護保険料について。

答 全国的に介護給付費が増加しており、国は介護給付抑制のため、事業対象者区分を設定し、国基準より安価な町独自の介護給付サービスを推進している。当町の介護保険料基準単価は平成27年4月より6万円から7万8000円（年額）に引き上げたことにより、2万6000円の黒字となった。近年、介護給付費も大きな伸びもないので、できれば、値上げしない方法で検討したい。

問 督促手数料の2万3000円の231人分は多いのでは。

答 納付書による介護保険料は年間9期に分けて徴収していることから、同じ方が数期分滞納しているケースがある。実人数で30人ほど

になる。

◆平成27年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定について

問 公会堂の水道料金免除はすべてが対象か。また、いつから実施しているか。

答 町全体で63カ所の公会堂が対象となっている。うち閉栓中で無い55カ所分の免除を行った分について一般会計から負担金として繰り入れている。免除は、平成22年4月から実施している。



予算決算年間傍聴者数

平成27年12月定例会	平成27年12月11日	14人
平成28年3月定例会	平成28年3月10日	5人
平成28年6月定例会	平成28年6月8日	0人
平成28年9月定例会	平成28年9月12日・13日	5人